

製品安全データシート

作成日 : 2008年 1月31日

改定日 : 2016年12月13日

整理No.003

会社 : 有限会社 坂本石灰工業所
 住所 : 熊本県玉名市下273-1
 TEL : 0968-76-6165
 FAX : 0968-76-6130

1. 製品名

石灰系乾燥剤 乾燥剤I・C

2. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 : 複合製品 (分包品)
 化学名または一般名 : 石灰系乾燥剤 乾燥剤I・C
 種類 : 耐水性透湿包材で包装した乾燥剤
 包材 : 耐水紙/特殊ポリエチレン/強化材の3層ラミネート品(無孔)
 成分及び含有量 : インテシウム(酸化カルシウム) 85.0%以上
 添加剤 脂肪酸 約3%
 その他の微量含有成分 MgO SiO₂ Fe₂O₃ Al₂O₃

複合製品	内容物①	内容物②
化学式または構造式 : -	CaO	RCOOH(脂肪酸)
官報公示整理番号 : 該当しない	1-189	2-608
CAS No. : 該当しない	1305-78-8	61790-38-3

3. 危険・有害性の要約(分包袋内原料)

GHS分類

物理化学的危険性 : 分類対象外及び区分外
 健康に対する有害性 : 急性毒性(経口) 区分5
 皮膚腐食性・刺激性 区分1C
 眼に対する重篤な損傷・眼刺激性 区分1
 特定標的臓器・全身毒性(単回暴露) 区分1(呼吸器系)
 区分2(全身毒性・消化器)
 特定標的臓器・全身毒性(反復暴露) 区分1(呼吸器系)
 吸引性呼吸器有害性 区分1
 環境に対する有害性 : 区分外および分類できない

GHSラベル要素

絵表示



注意喚起語

警告

危険有害性情報

H303: 飲み込むと有害のおそれ
 H370: 臓器(呼吸器系)の障害
 H371: 臓器(全身毒性、消化器)の障害のおそれ
 H372: 長期または反復暴露による臓器(呼吸器系)の障害
 H304: 飲み込み、気道に侵入すると生命に危険のおそれ

注意書き

[予防策]

P260: 粉塵/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

P280: 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

[対応]

P305+P351+P338: 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

P301+P330+P331: 飲み込んだ場合: 口をすすぐこと。

無理に吐かせないこと。

[保管]

P405: 施錠して保管すること。

[廃棄]

P501: 内容物/容器を国・地域のすべての法規に従い廃棄すること。

4. 応急処置(破袋して内容物が飛散した場合を想定)

吸入した場合 : 多量の場合は、直ちに医師の診断を受ける
 目に入った場合 : 眼球を傷つける恐れがあるので、目を擦らないできれいな水で十分に洗浄し、直ちに医師の診断を受ける
 皮膚に付いた場合 : きれいな水で十分に洗い流す
 飲み込んだ場合 : きれいな水で口の中をよく洗浄し、直ちに医師の診断を受ける

5. 火災時の措置

特定の消火方法 : 本製品の包材は可燃性であるが、内容物は不燃性であり、爆発やそれ自身の燃焼の危険性はない
 周辺火災の場合は、速やかに本品を火災現場から遠ざけ、周りの火災の状況に適した消火剤を使用する
 消化剤 : 乾燥砂、炭酸水素塩等の粉末消化剤

6. 漏出時の措置

: 処理作業には保護具(防塵メガネ、防塵マスク、ゴム手袋)を着用する
 出来るだけ粉塵が飛散しないよう、掃除機や箒で乾燥容器に回収する

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策 : 異物(酸、アルカリ、重金属、有機物、ゴミ等)の混入を避ける
 注意事項 : 袋が破れるような乱暴な取扱いをしない
 吸湿にともない本品の体積が約2倍になるため、その分の余裕をとる
 安全取扱い注意事項 : 衛生上保護手袋を着用する

保管

適切な保管条件 : 直射日光を避けなるべく冷暗所で保存する

8. 暴露防止措置

: 特に必要としないが、破袋して内容物が飛散した場合を想定したものを下記に示す

管理濃度 : 設定されていない

許容濃度	: ACGIH(TLV) (1994) : TWA 2mg/m ³
設備対策	: 換気をよくし、粉塵の飛散を防止する
保護具・呼吸用	: 防塵マスクを着用する
保護眼鏡	: 着用する
保護手袋	: 着用する
保護衣	: 着用する

9. 物理的および化学的性質(分包内原料)

物理的状態

形状	: 顆粒状
色	: 灰白色
臭い	: わずかな脂肪酸臭
pH	: 11 (飽和水溶液)

物理的状態が変化する特定の温度/温度範囲

沸点	: 2, 850°C ¹⁾
融点	: 2, 572°C ¹⁾
引火点	: 不燃性でありデータなし
発火点	: 不燃性でありデータなし
爆発特性	: 不燃性でありデータなし
比重	: 3. 37
溶解度	: 水にわずかに溶ける

その他のデータ

金属(鉄/アルミニウム)に対する腐食性試験で「非腐食性」と分類 ¹⁰⁾

10. 安定性及び反応性

安定性	: 安定、不燃性
反応性	: ① 空気中に放置すれば、水分及び二酸化炭素を吸収して水酸化カルシウム及び炭酸カルシウムとなる ② 水と穏やかに反応し、微弱な反応熱を発生する。
その他	: 水と反応し、体積膨張により容器を破壊することがある

11. 有害性情報(分包内原料)

急性毒性	: 経ラット♂LD ₅₀ >5, 000mg/kg ²⁾ 経ラット♀LD ₅₀ 5, 916mg/kg ²⁾ 経マウス♂LD ₅₀ >5,000mg/kg ⁹⁾ 経マウス♀LD ₅₀ >5, 000mg/kg ⁹⁾ 経ラット LD ₅₀ : 7, 340mg/kg (ACGIH、2006:HSDB、2005) ⁸⁾
皮膚腐食性/刺激性	: ほとんど刺激性はないと思われる ウサギ一次刺激性試験(Draize法)P.I.I=0.1 ¹¹⁾ より、本製品は「軽度」の範疇に入るものと評価され、GHS分類を区分外に分類した。
眼に対する重篤な損傷/刺激性	: 異物としての刺激が主体である
呼吸器感作性/皮膚感作性	呼吸器感作性 : データなし 皮膚感作性 : ヒトの試験で陰性 (IUCLID (2000) ⁸⁾
生殖細胞変異性	: 酵母菌による有糸分裂組み換え試験で陰性 ⁸⁾ エームズ試験で陰性 (IUCLID (2000) ⁸⁾

発がん性	: データなし
生殖毒性	: ラットとマウスの1世代試験で影響なし (IUCLID (2000) ⁸⁾
特定標的臓器／全身毒性(単回暴露)	: 粉塵吸入は気道の炎症、肺炎を起こす。誤飲すると脈が速く弱くなり、呼吸が速く浅くなり、体温が下がり、声門腫により呼吸をしにくくなりショック状態になる。 食道、胃の穿孔も生じる ⁸⁾
特定標的臓器／全身毒性(反復暴露)	: 鼻中隔の潰瘍、穿孔 ⁸⁾
吸引性呼吸器有害性	: ヒトの吸引性肺炎が報告された ⁸⁾

12. 環境影響情報

残留性／分解性	: データなし
生態蓄積性	: データなし
生態毒性	
魚毒性	: アユ(1g) 24H LC ₅₀ 42.3mg/l ³⁾
	: アユ(1g) 96H LC ₅₀ 35.2mg/l ³⁾
	: アマゴ(0.7g) 24H LC ₅₀ 25.4mg/l ³⁾
	: アマゴ(0.7g) 24H LC ₅₀ 25.7mg/l ³⁾

13. 廃棄上の注意

: 関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと

14. 輸送上の注意

国連分類及び国連番号	: 該当しない ^{10) 11)}
国内規制	
陸上輸送	: 危険物に該当せず
海上輸送	: 危険物に該当せず
航空輸送	: 危険物に該当せず
運送の特定の安全対策 および条件	: 一般貨物として取扱える。シート掛け等により雨水に濡れないようにする。 運搬に際しては容器に漏れの無い事を確かめ、転倒、落下、損傷がないように積込み、荷崩れの防止を確実に行う。

15. 適用法例

密封された本製品は適用除外 ; 内容物への適用

その他法令	
毒物及び劇物取締法	: 該当しない
PRTR法	: 該当しない
船舶安全法	: 該当しない
航空法	: 該当しない

16. その他の情報

引用文献

- 1) 化学便覧 改訂4版(1993)
- 2) 石灰 No, 443(1992.11)
- 3) 日本石灰工業組合・技術資料-No.1「石灰による淡水域の環境改善」
- 4) 15509の化学商品(2009.1)
- 5) 日本化学工業会「化学品の分類及び表示に関する世界調和システム
- 6) 安全衛生情報センター「化学物質情報」
- 7) 国際化学物質安全性カード(ICSC)日本語版 ICSC番号0409
- 8) GHS分類結果データベース(製品評価技術基盤機構)

9) 一般財団法人日本食品分析センター分析結果(2014.5)

10) Corrosion Testing Laboratories ,INC(発行日:2013/8/12)CTL REF#29555R

11) 三菱瓦斯化学株式会社新潟研究所試験結果(PIT-1309)

「記載内容の取扱い」

本製品(石灰系乾燥剤 乾燥剤I・C)は、小袋状に包装した分包品であり、通常この形状で提供、使用及び廃棄されるものであるため、取扱いの注意事項などは分包品を想定して記載した。なお、物理／化学的性質等の項目は、内容している石灰原料(インテシウム)で記載した。

記載内容は、現時点で入手できた資料、情報、データにもとづいて作成しておりますが、記載データ、情報の正確さ、完全性を保証するものではありません。

また記載事項は、通常取扱いを対象としたものですので、特別な取扱いをする場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、お取扱い願います。